

学科名	電気通信工学科						
科目名	データ処理						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期		
必修・選択の別	選択必修科目(組込みシステムコース) 選択科目(電気エネルギーコース) 必修科目(情報システムコース)						
担当者	平野 剛						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・アルゴリズムの再帰的定義やデータ構造の表現法を説明できる。(A3,B5) ・ソートの原理や各種探索法について説明できる。(A3,B5,C3) ・データベースの基本機能を説明できる。(A3,C1,C3) ・SQL言語について説明できる。(A3,C1,C3) 						
日程と内容	9/18 導入講義 9/25 再帰とは 10/2 アルゴリズムの計算量 10/9 オーダ記法 I 10/16 オーダ記法 II 10/23 スタック、キュー 10/30 線形リスト 11/6 ソート 11/13 臨時試験 11/20 二分探索木 I 11/27 二分探索木 II 12/4 二分ヒープ 12/11 データベース 12/18 データモデル 1/15 定期試験 1/22 定期試験解答						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験	20%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習	20%					
授業到達目標の達成度	到達目標の項目は概ね講義に盛り込むことが出来たが、データベースに関して十分に演習時間を取ることが出来なかった。						
反省点	受講学生数が少なかったため演習中に机間巡視をして理解していない学生への指導を強化したため昨年度より合格率を上げることが出来た。今年も演習に時間を割いたためデータベースにかかる時間が少なくなってしまった。						
来年度の計画	二分木関連の内容をもう少し減らし、データベースの内容をもう少し増やしたい。1年必修のコンピュータ概論で使用している教科書にデータベースの内容が掲載されており、1年次ではその部分を省略していたのでその教科書を使用することで学生の理解を深めさせたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	総合評価は8.3であったため概ね学生は満足していると思われる。評価が低いのは「授業を理解できたか」、「予習復習をしたか」で3.8であった。アルゴリズムについては授業中の演習だけで理解するのは難しいため、復習することで理解を深めさせなければならない。						
履修登録者数	33名	定期試験 受験者数	29名	合格者数	22名	合格率	76%